

■施策評価シート 13-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	13-01-①	施策名	市民相談業務の充実	

施策の概要 相談員の資質向上や相談体制の充実に努め、相談を受けた市民の生活上の不安や問題の早期解決を図ります。

成果指標(単位)	市民から暮らしの困りごとに関して相談のあった数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	800	800	800	800
実績値	706	631	552	600	

成果指標実績に対するコメント 市民からの暮らしの中での様々な不安や困りごとについて600件の相談があり、相続、相隣関係や離婚に関する相談などについて解決に向けた支援を行うことができた。
--

施策の達成度評価 相談の解決を促すために、法律や税務等の専門機関、庁内外の関係機関にも適切につなげることができ、市民からの様々な相談に対して丁寧な対応が図れた。
--

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方 今後も市民の身近な相談窓口としての機能を果たすために、相談員の資質向上を図りながら、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなげるとともに、相談者への丁寧な対応に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民相談室運営事業	生活安心課	○	市民からの相談に適切な助言を行うとともに、相談内容に応じて関係機関等へ適切につなぎ、多様な相談に丁寧に対応できたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	13-01-②	施策名	消費者の自立支援・消費者教育の推進と消費者団体の育成	

施策の概要 消費生活に関する相談や出前講座を行い、消費者がトラブルに巻き込まれないように啓発や教育に努めるとともに、消費者団体の育成や支援を行います。

成果指標(単位)	市民から消費生活に関して相談(苦情)のあった件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,110	1,110	1,110	1,110
実績値	1,081	1,052	1,063	1,017	

成果指標実績に対するコメント 消費生活に関する契約トラブルなどの相談(苦情)が1,017件寄せられており、消費生活相談員が丁寧に聞き取り、助言、情報提供、あっせんを行い課題解決・消費者被害救済につなげることができた。
--

施策の達成度評価 身近な相談窓口として、消費者トラブル解決のための支援を行うことができた。また、草津市消費者リーダー会と連携して、広報紙やホームページ等の様々な媒体を活用した注意喚起、地域イベントでの啓発ブース設置、地域老人クラブや学校等での出前講座を実施し、消費者被害の未然防止と自立した消費者育成が図れた。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方 引き続き、解決に向けた助言等を積極的に行い、消費者被害救済に努めるとともに、草津市消費者リーダー会と連携し、出前講座や啓発イベントの実施、国民生活センター等が発表する消費者トラブル事例と対処法の情報発信など、あらゆる年代に向けた注意喚起を行い、消費者トラブル等の未然防止に努める。また、複雑多様化する相談に対応するため、国民生活センター等が実施する消費生活相談に関する専門研修を積極的に受講し、スキルアップに努める。
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
消費者教育推進事業	生活安心課	○	情報発信や講座開催等積極的に教育・啓発活動に取り組んだ結果、消費トラブルの未然防止が図れたため。
消費生活相談啓発事業	生活安心課	○	消費生活相談員が丁寧に聞き取り、助言、情報提供、あっせんを行った結果、消費者被害救済につなげることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保		基本方針に関連するSDGsの目標	3 17
施策番号	13-01-③	施策名	生活衛生の向上	

施策の概要

生活衛生の向上のため、畜犬登録・狂犬病予防注射の実施、公道上等の小動物死骸処理、火葬場や市営墓地の適正管理等とともに、新たな火葬施設の整備に向けた取組を進めます。

成果指標(単位)	狂犬病予防注射接種率(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	80.4	80.6	80.8	81.0
実績値	80.2	80.5	78.7	79.4	

成果指標実績に対するコメント

犬の飼い主に対して狂犬病予防注射について案内し、各地域まちづくりセンター等を会場に集合注射を実施するとともに、未接種の飼い主に対して接種を促した結果、目標値には達しなかったが、全国(R4接種率:70.9%)および滋賀県(R4接種率:67.9%)の接種率に比べて、高い接種率を保つことができた。

施策の達成度評価

狂犬病予防注射の接種率向上のため、飼い主への通知や周知啓発を行うとともに、畜犬登録が適切に行われるよう、ペットショップや転入者等への案内を行った。そして、生活衛生の向上、市民生活の安心につなげるため、公道上の動物死骸の処理、火葬場の安定的な管理運営、市営墓地の適正な維持管理に努めた。また、新たな火葬施設の整備に向け、一部事務組合および栗東市と連携し、事業推進に取り組んだ。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

狂犬病予防注射接種率の向上のための周知啓発や、公道上の動物死骸の処理、火葬場および市営墓地の適正管理を引き続き行い、生活衛生の向上を図っていく。また、新たな火葬施設の整備については、事業が円滑に推進されるよう、一部事務組合および栗東市と連携しながら、引き続き取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
畜犬対策事業	生活安心課	○	畜犬登録に関する周知啓発、狂犬病予防注射の接種促進に努めた結果、全国平均より、高い接種率を保つことができたため。
火葬場管理運営事業	生活安心課	○	指定管理者制度による火葬場運営を行うとともに、必要な保全修繕を実施した結果、円滑な火葬業務が実施できたため。
市営墓地管理事業	生活安心課	○	市営墓地の適正管理に向けて、清掃や草刈等を実施した結果、良好な環境が維持できたため。
小動物死骸処理事業	環境政策課	○	公道上の犬猫等の死骸回収・焼却処理を行った結果、生活環境・公衆衛生を保全することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津栗東行政事務組合負担金事務	生活安心課
公衆衛生確保対策事業	生活安心課
公衆浴場衛生確保対策費補助事業	生活安心課
路上喫煙対策事業	生活安心課
駅前公衆便所維持管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■施策評価シート 13-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	16 平和と公正な社会を築くために 17 パートナーシップで目標を達成しよう
施策番号	13-02-①	施策名	自主防犯活動の展開

施策の概要

街頭啓発の実施や防犯ボランティア団体等への活動支援等を通じて市民の防犯意識の高揚につなげ、警察や県と連携を図りながら、犯罪抑止に努めます。

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5	78.0	

成果指標実績に対するコメント

実績値は、目標値を40.0ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行し行動制限が緩和されたことにより、犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。

施策の達成度評価

子ども見守り防犯カメラの設置により子どもや女性を狙った前兆事案は減少したものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪の発生件数が増加しており、地域や警察と連携し、防犯活動を強化する必要がある。

評価に基づいた令和7年度の実施についての考え方

特殊詐欺の被害防止に取り組むため、警察と連携した出前講座の開催や街頭啓発に力を入れるとともに、地域の防犯活動を支援するため、栗東市と連携し草津栗東防犯自治会の取組を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯対策事業	危機管理課	○	街頭啓発や防犯ボランティア団体等への支援、町内会等への防犯灯や防犯カメラ設置に対する支援に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	16 平和と公正な社会を築くため 17 パートナーシップで目標を達成しよう
施策番号	13-02-②	施策名	防犯設備の維持・整備

施策の概要

長寿命を考慮したLED防犯灯の設置、また、防犯設備の設置促進等により、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8	60.5	78.0	

成果指標実績に対するコメント

実績値は、目標値を40.0ポイント上回った。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行し行動制限が緩和されたことにより、犯罪の発生件数が増加したことが原因であると考えられる。

施策の達成度評価

子ども見守り防犯カメラの設置により子どもや女性を狙った前兆事案は減少したものの、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことにより、特殊詐欺等の犯罪の発生件数が増加しており、防犯灯、防犯カメラ等のハード整備を進めることで、犯罪の抑止力を向上させる必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

市で設置する防犯灯の設置要望の受付、町内会への防犯灯・防犯カメラ設置補助金の交付を実施する他、警察と連携しながら子ども見守り防犯カメラの運用を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯灯維持管理事業	危機管理課	○	防犯灯の新設、修繕等に取り組み、犯罪抑止力を強化できたため。
防犯カメラ維持管理事業	危機管理課	○	防犯カメラの維持管理を行い、犯罪抑止力を強化できたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。